

実効再生産数 全国



YAHOO! JAPAN ニュース 新型コロナウイルス感染症まとめ

実効再生産数 宮崎



YAHOO! JAPAN ニュース 新型コロナウイルス感染症まとめ

宮崎県全域で増加傾向

1回目	104,548,672人	81.4%
2回目	103,144,685人	80.4%
3回目	85,278,522人	67.7%
4回目	55,216,910人	—

※オミクロン株対応ワクチン接種完了者：45,628,716人
＜出典＞ 厚労省発表（1月5日現在）

宮崎県DATA (1/10)

医療機関入院中230名(延43)
宿泊療養施設入所中143名(延22)
入院ベット専有率
(宮崎県58.1%) (延67.2%)

実効再生産数 福岡



YAHOO! JAPAN ニュース 新型コロナウイルス感染症まとめ

実効再生産数 大分



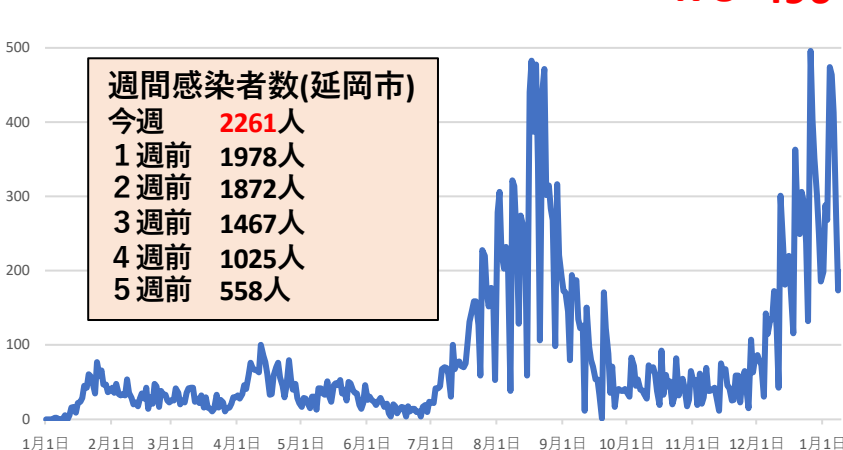
YAHOO! JAPAN ニュース 新型コロナウイルス感染症まとめ

九州の感染者が急増、熊本、佐賀、大分、鹿児島、宮崎（1位）が、ベスト10入り、亜種（BQ.1, BQ.1.1）の感染者が国内で増加、また、中国からの渡航者の陽性例増加。**米国 XBB.1.5急増。**

直近1週間の人口10万人あたりの感染者数

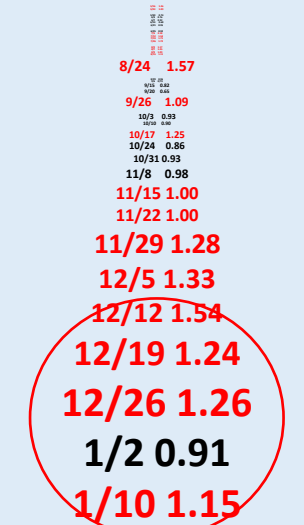


延岡市の感染人数



by 佐藤圭創

延岡市の実効再生産数



日本経済新聞



感染症は割合 (%) ではなく、総数が問題

オミクロン株の方が死亡者数多い

死亡者数

9/2 : 347人
12/8 : 243人
12/29 : 420人

過去最高 → 1/7 : 463人

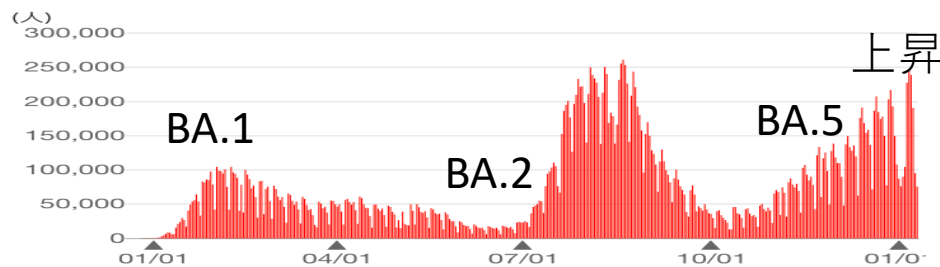
新規陽性者数の推移 (日別)

情報更新日 : 2023年01月10日

新規陽性者数 **75,504** 人
前日比 **↓ 19,871** 人

1週間平均 **168,358** 人
前週平均 **131,386** 人

グラフ表示期間 1週間 1か月 3か月 1年



死亡者数の推移

情報更新日 : 2023年01月10日

死亡者数 **253** 人
前日比 **↓ 83** 人

グラフ表示期間 1週間 1か月 3か月 1年

死者数第7波のピークを超えた



入院治療等を要する者等推移

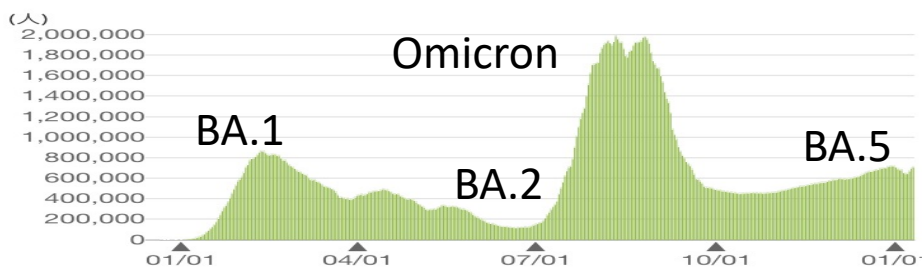
情報更新日 : 2023年01月10日

入院治療等を要する者 **716,235** 人 **↑ 11,994** 人

退院又は療養解除者数 **21,271,832** 人 **↑ 6,600** 人

確認中 **8,599,381** 人 **↑ 60,135** 人

グラフ表示期間 1週間 1か月 3か月 1年



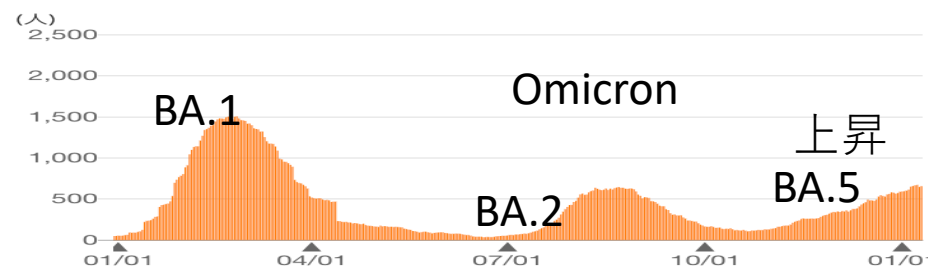
上昇傾向

重症者数の推移

情報更新日 : 2023年01月10日

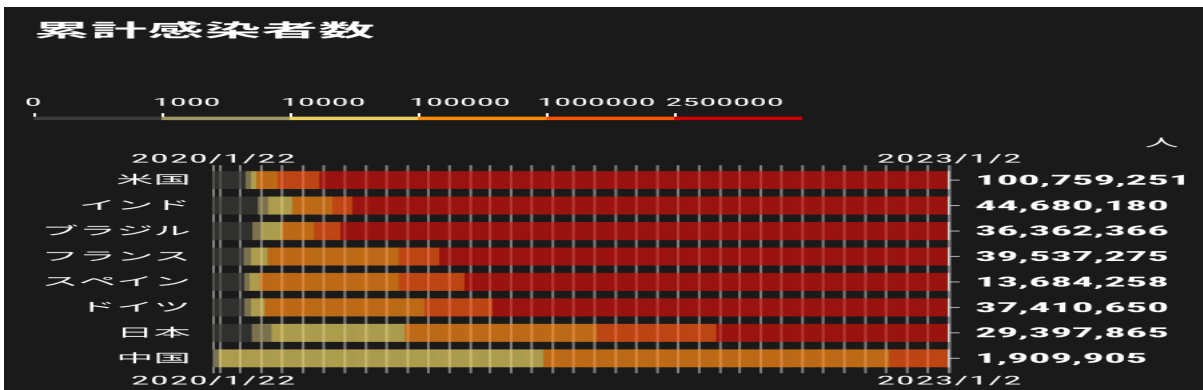
重症者数 **656** 人
前日比 **↑ 8** 人

グラフ表示期間 1週間 1か月 3か月 1年

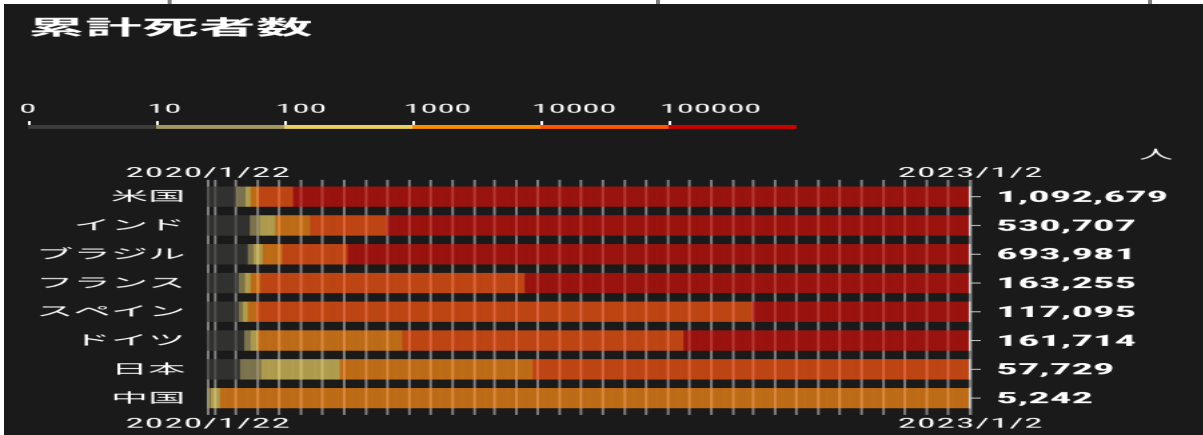
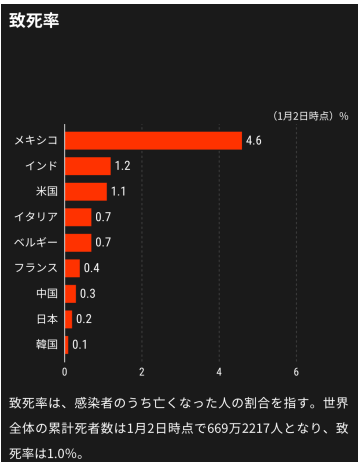
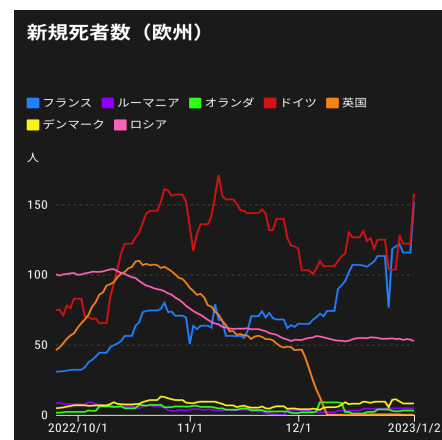
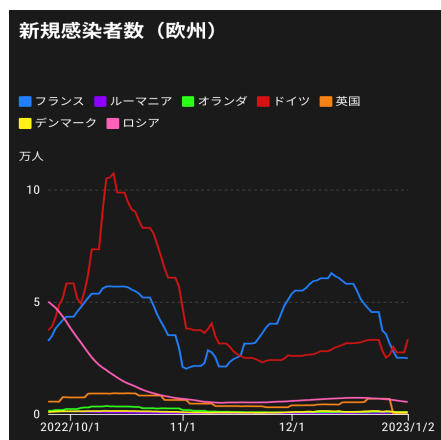
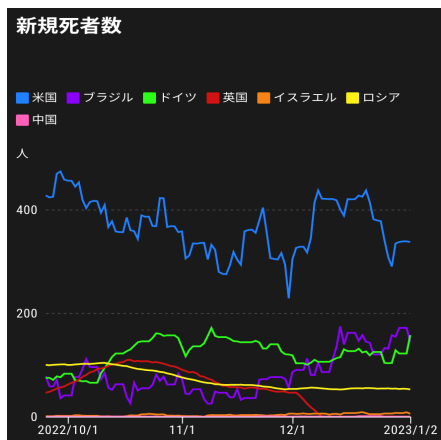
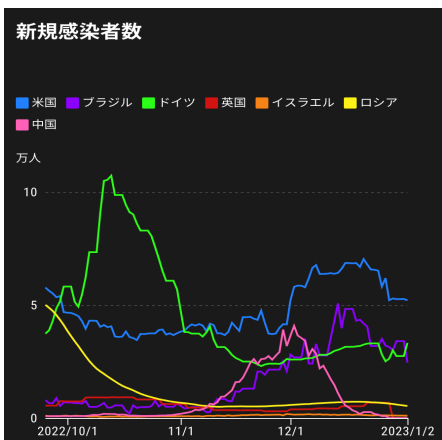


データからわかる - 新型コロナウイルス感染症情報 -

世界情勢



累計で
日本人約3000万人
がコロナに感染した

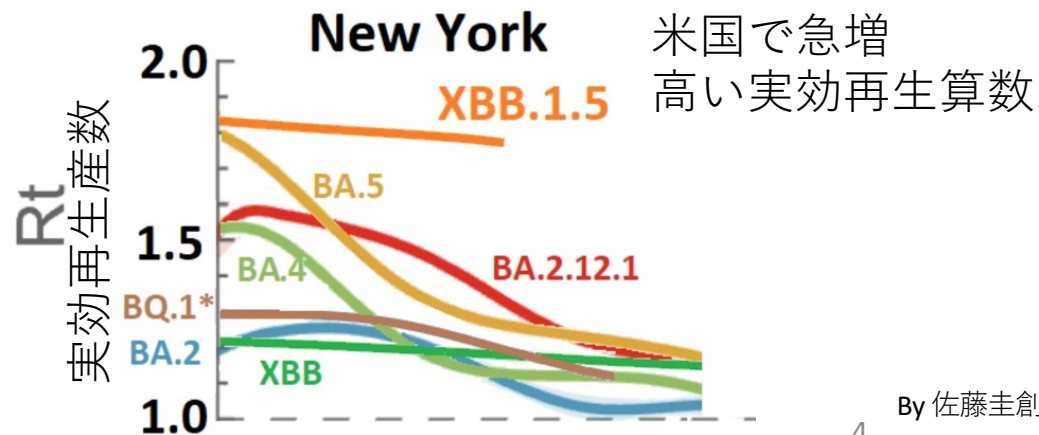
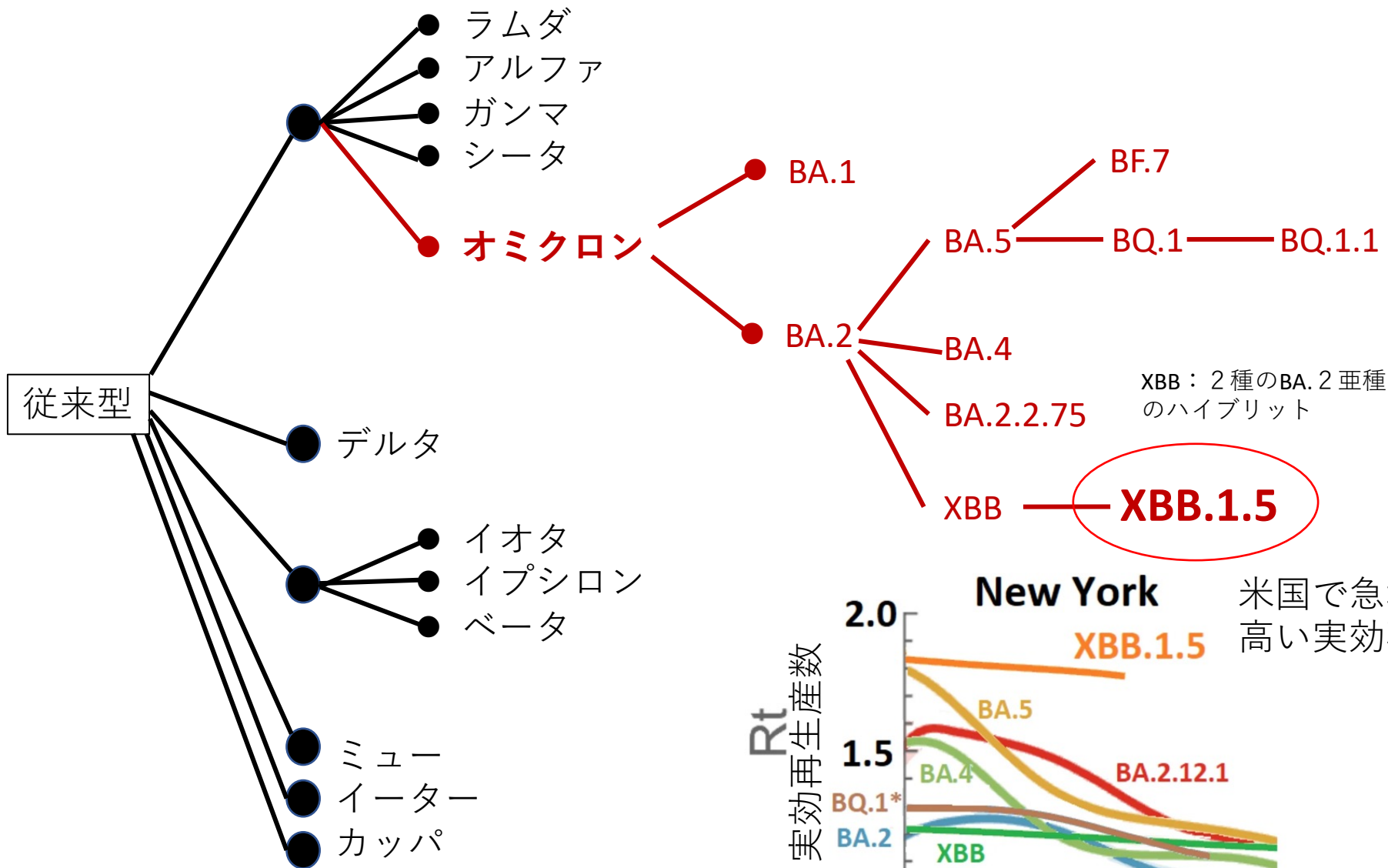


米国は100万人死んでいる
日本は、約6万人

日本経済新聞

チャートで見る世界の感染状況 新型コロナウイルス
2020年3月31日 公開 2023年1月3日 更新

新型コロナウイルスの変異株の系統図



別紙)

宮崎県のコロナオミクロン亜種の状態

	衛研番号	氏名	保健所	年齢	性別	採取日	PANGO系統 (version: 4.1)
1	CV22-3178		(宮崎市)	88	女	20221222	BA.5.2.1 (オミクロン)
2	CV22-3179		(宮崎市)	94	女	20221222	BF.7 (オミクロン)
3	CV22-3139		宮崎市	67	女	20221219	BA.5.1.5 (オミクロン)
4	CV22-3140		宮崎市	74	男	20221219	BF.5 (オミクロン)
5	CV22-3122		★宮崎市	2	男	20221219	BF.5 (オミクロン)
6	CV22-3125		★宮崎市	0	男	20221219	BF.5 (オミクロン)
7	CV22-3127		★宮崎市	12	男	20221219	BF.5 (オミクロン)
8	CV22-3156		★宮崎市	71	男	20221219	BA.5.2 (オミクロン)
9	CV22-3174		★宮崎市	12	男	20221219	BA.5.2.1 (オミクロン)
10	CV22-3190		★宮崎市	72	女	20221222	BQ.1.1 (オミクロン)
11	CV22-3191		★宮崎市	39	男	20221222	BF.5 (オミクロン)
12	CV22-3197		★宮崎市	9	男	20221222	BA.5.2 (オミクロン)
13	CV22-3200		★宮崎市	20	女	20221222	BF.5 (オミクロン)
14	CV22-3183		★延岡	19	女	20221222	BR.2 (オミクロン)
15	CV22-3129		★高鍋	79	女	20221219	BA.5.2.1 (オミクロン)
16	CV22-3196		★高鍋	16	男	20221222	BM.4.1.1 (オミクロン)
17	CV22-3198		★高鍋	65	男	20221222	BF.7 (オミクロン)
18	CV22-3188		★小林	93	女	20221222	BF.5 (オミクロン)
19	CV22-3130		★中央	90	女	20221219	BA.5.3.1 (オミクロン)
20	CV22-3131		★中央	33	女	20221219	BA.5.1.5 (オミクロン)
21	CV22-3185		★中央	87	女	20221222	BF.5 (オミクロン)
22	CV22-3192		★中央	59	女	20221222	BF.5 (オミクロン)
23	CV22-3193		★中央	24	男	20221222	BA.5.1.5 (オミクロン)
24	CV22-3199		★中央	74	男	20221222	BA.5.1.5 (オミクロン)
25	CV22-3145		★都城	36	女	20221219	BA.5.2.1 (オミクロン)
26	CV22-3149		★都城	54	男	20221219	BF.7 (オミクロン)
27	CV22-3164		★都城	45	女	20221219	BA.5.2.1 (オミクロン)
28	CV22-3180		★都城	59	女	20221222	BA.5.2.1 (オミクロン)
29	CV22-3186		★都城	1	女	20221222	BQ.1.1 (オミクロン)
30	CV22-3189		★都城	22	男	20221222	BF.7 (オミクロン)
31	CV22-3117		★日向	51	男	20221218	BA.5.2.26 (オミクロン)
32	CV22-3135		★日向	60	女	20221219	BA.5.2.6 (オミクロン)
33	CV22-3182		★日向	14	女	20221222	BF.13 (オミクロン)
34	CV22-3184		★日向	41	男	20221222	BA.5.2 (オミクロン)
35	CV22-3137		★日南	62	男	20221219	BA.5.3.1 (オミクロン)
36	CV22-3138		★日南	11	女	20221219	BF.5 (オミクロン)
37	CV22-3181		★日南	37	女	20221222	BA.5.3.1 (オミクロン)
38	CV22-3187		★日南	37	男	20221222	BA.5.2 (オミクロン)

★保健所名: 医療機関受診分、(保健所名): 無料検査所分、保健所名: 行政検査分
 該当保健所のみ氏名記載

ゲノム解析結果について

令和4年12月29日現在

系統名	検体採取日										合計
	10/16~ 10/22	10/23~ 10/29	10/30~ 11/5	11/6~ 11/12	11/13~ 11/17	11/18~ 11/25	11/26~ 12/1	12/2~ 12/8	12/9~ 12/15	12/16~ 12/22	
オミクロン	20	37	23	22	17	35	28	30	35	36	283
BA.2系統				1		3	5	9	4	2	24
BA.2.3系統				1		3		1			5
BA.2.75系統							1	8	4	2	15
BA.2.75.3系統									1		1
BM.1.1.1											
BM.4.1.1								2		1	3
BA.2.75.4系統										1	1
BR.2											
BA.2.75.5系統							1	6	2		9
BN.1											
BA.5系統	2	3	1		2	5	2	4	1	4	24
BA.5.1系統	17	33	17	20	15	28	22	22	28	27	229
BA.5.2系統						1		2	1	4	8
BA.5.2.1系統	3	9	1						2	2	18
BF.7											
BF.11						1		2	2		3
BA.5.2.6系統										1	1
BA.5.3系統	1	1	5	2		2	4	4	6	5	30
BA.5.3.1系統							1	3	3	2	9
BQ.1.1											
ゲノム確定件数	20	37	23	23	17	38	33	39	39	38	307

※各系統の赤字は注目すべき系統を抜粋しています。今後、注目すべき系統等が出現した場合は項目を追加します。

BF.5 (BA.5.21) : 国内の現在の主流株
 これにBF.7, BQ.1.1が出てきている
 XBBは、まだ確認なし

重要

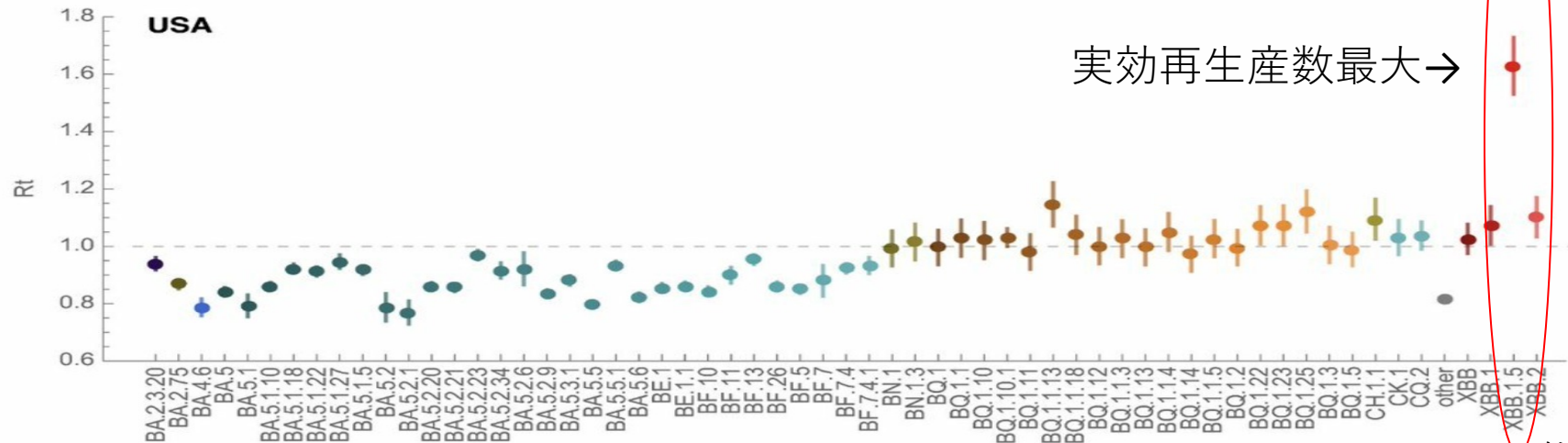
オミクロン派生株

「XBB.1.5」

「現存する最悪の新型コロナ変異株」

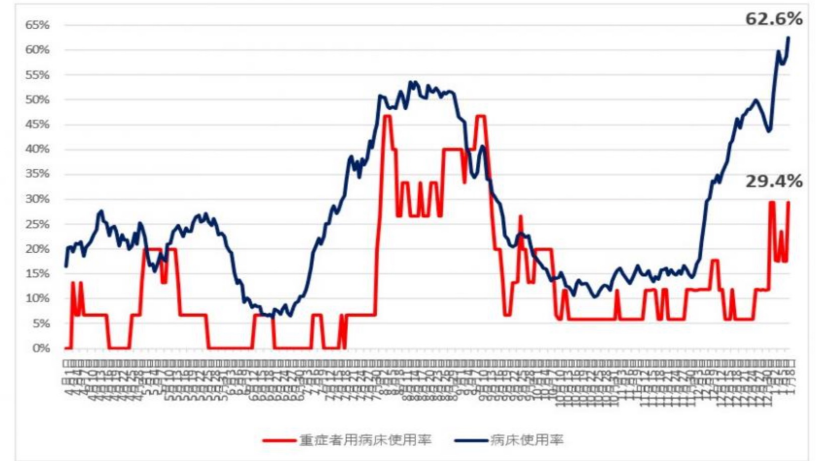
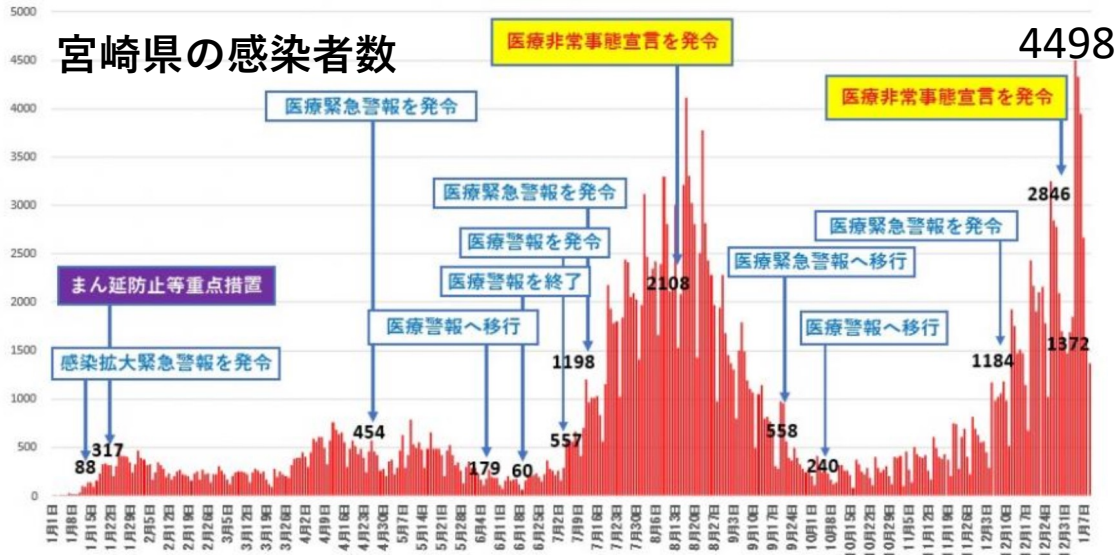
- 米疾病対策センター（CDC、12/31）：直近の週の国内のオミクロン株派生型「XBB.1.5」による感染が40.5%を占めた。前週の2倍に急拡大。
- 米国で感染者数や入院者数が増加
- 現存するオミクロン下位変異株のうち免疫回避力が最も強い
- XBB.1.5は「ステルスオミクロン」と呼ばれたBA.2から派生したXBBの下位系統。
- 「現存する最悪の新型コロナ変異株」:免疫回避性+伝染性が過去最高。
- XBB.1.5は他の変異株よりも細胞と結合する力が強い追加的な突然変異がある
- XBB下位系統はオミクロン用のワクチンブースターショットに対する強い抵抗力を備えている
- 集中治療室の入院患者11%増加した。
- 日本国内でも、12/26の千葉の分離株が、XBB.1.5と確認されている。
- 心臓、脳血管、胃腸の障害が生じやすい。
- XBB.1.5の影響で、第8波は長期化する。

Reproductive number R_t at present across Pango lineages



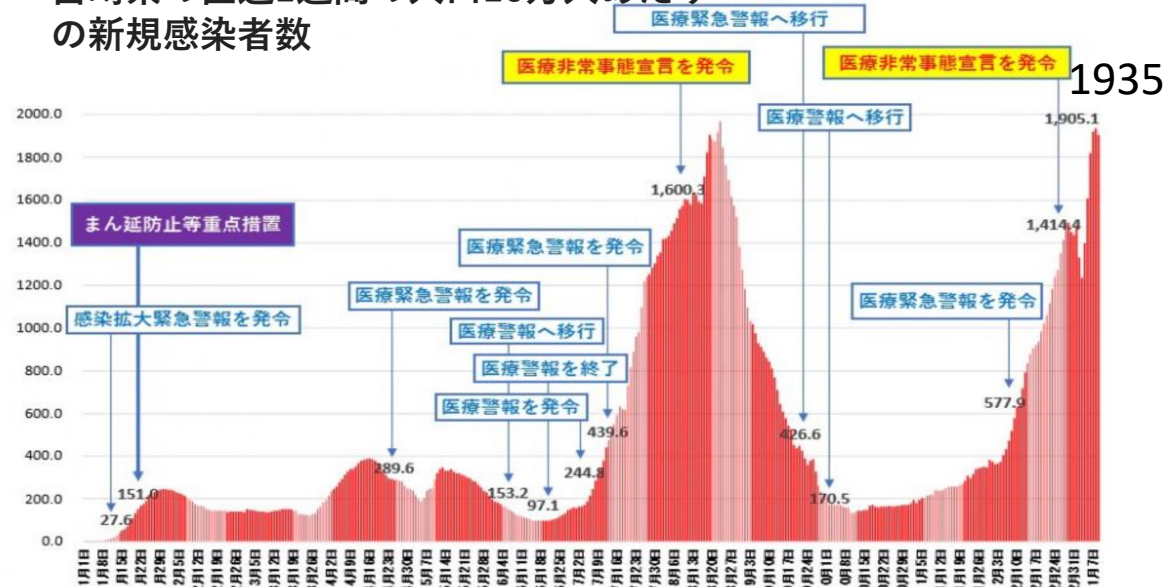
宮崎県の病床使用率

令和5年1月9日時点



宮崎県の直近1週間の人口10万人あたりの新規感染者数

令和5年1月9日時点



指標			現状値	備考
医療提供体制等の負荷	病床全体	病床のひっ迫具合 (現時点での確保病床数の占有率等)	62.6%	・1月9日時点 ・現時点での確保病床数 396床
	うち重症者用病床		29.4%	・1月9日時点 ・現時点での確保病床数 17床
感染の状況	新規報告数 (直近1週間の人口10万人当たりの新規感染者数)		1905.1人	・1月3日から1月9日まで

※病床使用率、重症者用病床使用率の算定にあたっては、新型コロナウイルスの確保病床における入院患者をベースに算定しています。

宮崎県のワクチン接種 全人口に占める割合

1回目 (852,105人)	79.0%
2回目 (841,511人)	78.0%
3回目 (718,366人)	66.6%
4回目 (480,341人)	44.6%
5回目 (214,511人)	19.9%

首相官邸より 1月9日時点 1月10日公表 割合算出の分母は2022年1月1日住民基本台帳による

新型コロナ 河野知事が感染 本県10万人当たり全国最多

1/3(火) 10:30 配信 8 127

宮崎日日新聞
MIYANICHI PRESS

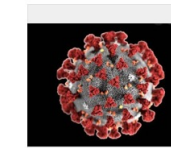
宮崎県は2日、河野知事が新型コロナウイルスに感染したと明らかにした。38度の発熱や倦怠（けんたい）感、のどの痛みがあり、6日まで公舎で療養する。県庁で4日に予定していた「仕事始め式」が中止になるなどの影響があるが、災害などの危機管理はオンラインで執務に当たる。

宮崎日日新聞

中国「変異株の恐怖」で下痢止め売り切れ…台湾、中国からの入国者28%が陽性

1/3(火) 16:58 配信 127

中央日報



新型コロナウイルス

1日から2日まで台湾に到着した中国発の航空便4便の搭乗客のうち27.8%が新型コロナウイルス感染者と確認された台湾紙聯合報が3日に報道した。

台湾防疫当局の指針に基づき空港到着直後にPCR検査を受けた524人のうちで146人が陽性と確認された。台湾大学公共衛生学院の陳秀熙教授は「データは予想範囲内にある。今後中国発の陽性者の割合は最大35%に達するだろう」と予想する。

最近イタリアが中国発の入国者を空港で全数調査した結果、陽性者の割合が38~52%に達したのと比較すると明らかに低い数値だと聯合報は指摘した。台湾中央感染症指揮センターの莊人祥報道官は「初日の検査データは単に参考用であり各国の検疫政策が異なり入国者の形態も違い比較するのは難しい」と話した。莊報道官はまた「台湾はまだ観光客に入国を開放しておらずほとんどが台湾僑胞や企業家であるのに対し、日本とイタリアは大陸からの観光客が中心と母数自体が違い、台湾の空港のPCR陽性率が低いのは予想に合致している」と説明した。

これに対し中国発の感染者が台湾に新たな新型コロナウイルス流行を呼び起こしかねないとの懸念も出てきた。台湾感染症医学会の黄立民名譽理事長は「陽性率27.8%は4人に1人が陽性の格好。彼らが台湾入境後に台湾人と接触すれば衝撃を呼び起こす恐れがある」と台湾紙中国時報が3日1面トップ記事で報道した。黄理事長は「新たな感染ピークが差し迫っている。高齢者や慢性疾患患者が中国から帰ってきた台湾僑民と会えばとても危険なので春節前にBA.5ウイルスに効果がある次世代ワクチンを急いで接種することを建議する」と話した。

記事入力：2023/01/03 09:42

米ポンペオ前国務長官「中国のせいで数百万人がコロナに感染する恐れ」

ツイート いいね 12 B10



中国でコロナ感染者数が急増する中、米国のマイク・ポンペオ前国務長官は「中国のせいで数百万人がコロナに感染する恐れがある」と警告した。

米ニューヨーク・ポスト紙が1日（現地時間）に報じたところによると、ポンペオ氏はこの日あるラジオ番組に出演し「中国の習近平・国家主席が中国人の旅行を自由化し、（コロナの）再流行が起こるかもしれない」と指摘したという。

中国は1月8日から入国規制を緩和することから、中国人の海外旅行者数も増加するとみられており、世界各国は中国からのコロナ再流行を懸念し入国者に対する規制を強化している。

ポンペオ氏は「中国人の50%が（海外）旅行するだろう。2020年春に感染した中国人が全世界に出たように、彼らによって再び多くの人が（コロナに）感染することを放置する理由はない」と述べた。

コロナ感染、全国で新たに7万5885人 空港検疫で84人確認

1/2(月) 20:05 配信 23

朝日新聞
DIGITAL



新型コロナウイルス イメージ

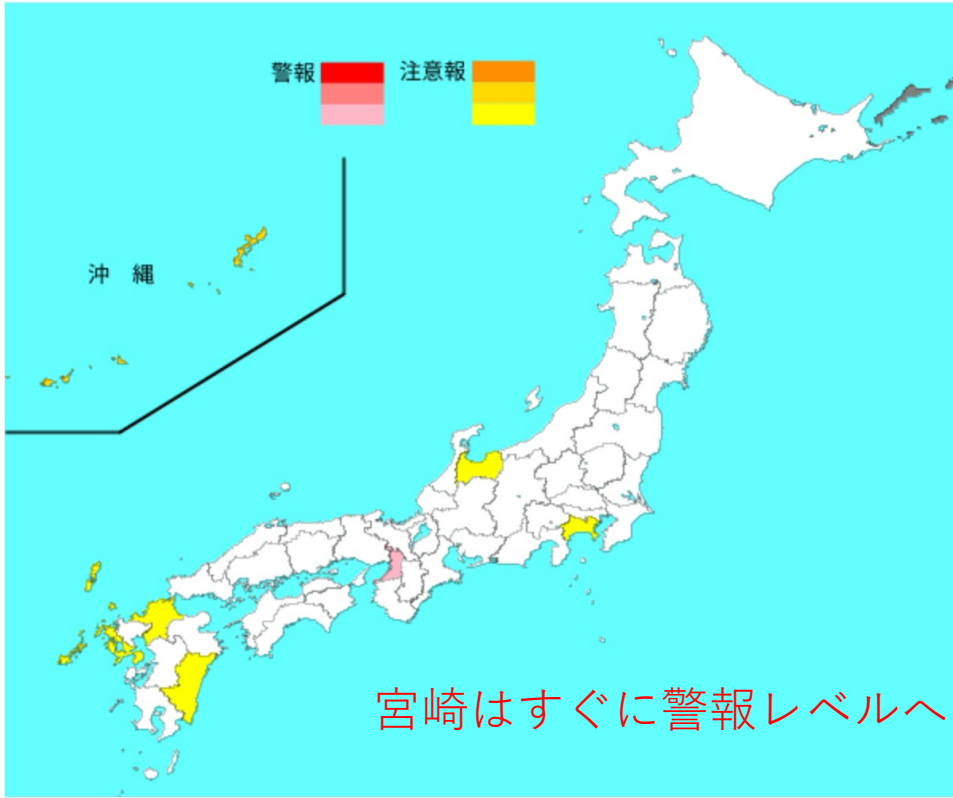
新型コロナウイルスの国内感染者は2日午後7時半現在、新たに7万5885人が確認された。死者は全国で244人だった。

都道府県別の新規感染者数は、東京都が7537人で最も多く、次いで神奈川県が4987人、大阪府が4980人、愛知県が4252人だった。死者が最も多かったのは東京都で24人、大阪府20人、神奈川県17人と続いた。

空港検疫などで確認された感染者は84人で、うち82人が中国に滞在歴がある人だった。中国での感染拡大を受けて、日本政府は昨年末から水際対策の強化を始めている。

朝日新聞社

インフルエンザの流行状況



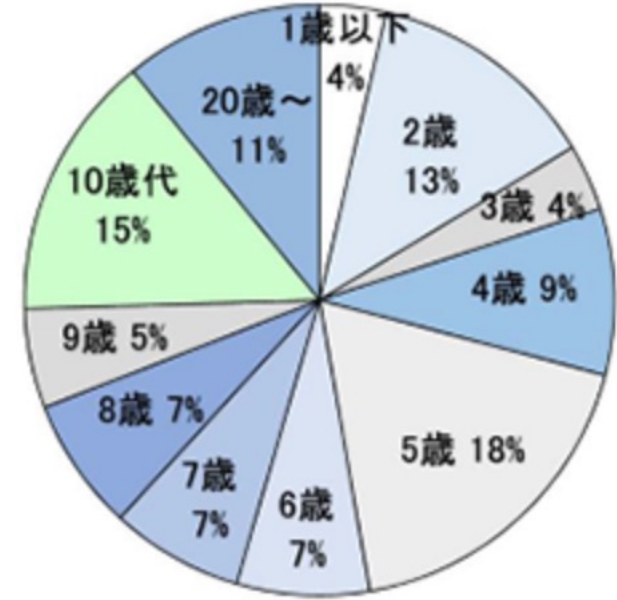
2022年12月26日～2023年1月1日(1月5日現在)

現在 (1/10) : 延岡市定点で10 越え
警報レベルに達した

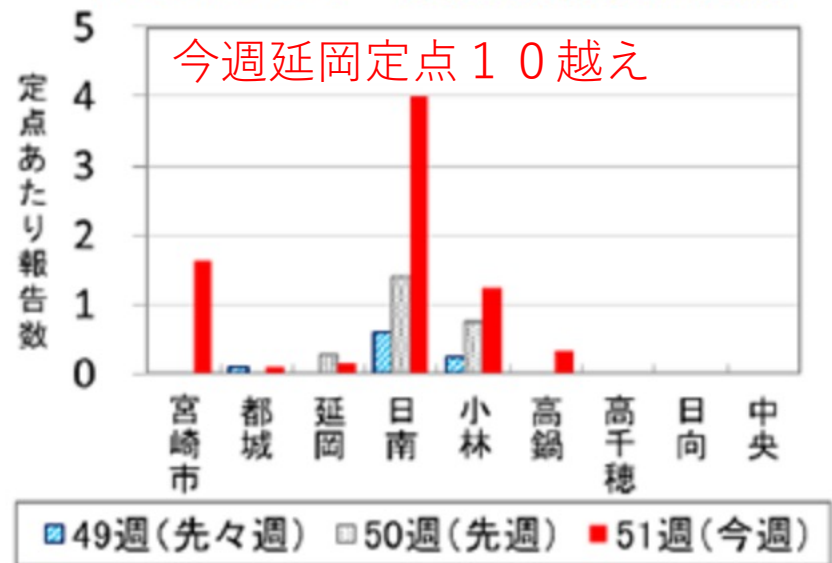
コロナとの**スーパーインフェクション**も出ている



インフルエンザ年齢群別グラフ(第51週)



インフルエンザ 保健所別推移(3週分)



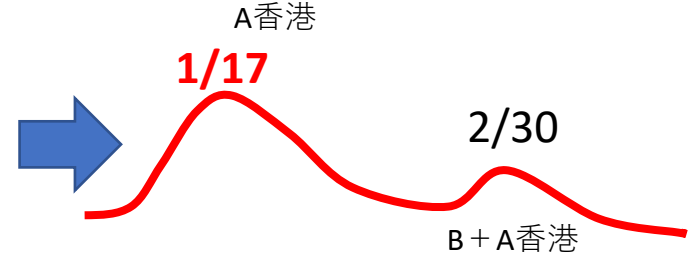
これからの流行予測

インフルエンザが流行期に入ってきた
 12~1月はツインでパンデミックの可能性 (医療崩壊危機)
 正月、成人式での感染者増加
 インバウンド：中国からの感染者流入 (春節1/21~27)
BA.5 ⇒ BQ.1 ⇒ XBB.1.5と流行株が置き換わっていく
 インフルエンザのピークとコロナのピーク重なりそう

寒冷、乾燥、寒気低下、
 人流、マスク外し、インバウンド
 オミクロン亜種の広がり

インフルエンザの流行予測

3W程度予
 想より遅れ



成人式前後の若者の
 行動で感染者増加

Peakは、
 第7波の
 1.2~1.5倍程度かも？

2双性PEAK
 1/17
 12/27

第8波

2/14

水際対策が失敗したら
 インバウンド拡大
 中国の春節
 1/21~27
 ゼロコロナ終了

新型コロナウイルスの流行予測

BQ.1, BQ.1.1, BF.1, XBBな
 どの亜種の流行で少し早
 まるかもしれない



- 全国的に感染者数が急増傾向。
- 実効再生算数では、西日本、特に九州で急速な広がりを見せている。
- 実効再生産数は、1ヶ月以上継続的に1以上で増加傾向で、今後も間違いなく増加傾向は継続する。まだピークではない。
- 感染の実態は、東高西低でから西高東低に変化。
- 延岡市の実効再生産数は、5週連続で1.28, 1.33, 1.54, 1.24, 1.26と1.2以上の高値、その後今週は0.9だが休日効果での見かけ上感染者減少、1週間あたりの感染者は2200人を超えており、今後も寒冷気候の進行と共に増加傾向となる。
- 加えて、県内の病床使用率は、60.0%と急増し、医療非常事態宣言発令された後も、増加傾向は止まらない。
- 県内では、宮崎市内・都城市の感染者の増加が顕著であったが、現在、延岡、日向、高千穂で感染者が急増している。
- 高齢者への感染が増加し（高齢者施設でのクラスター多発）、入院患者数、重症患者数、死者数が急増。
- 医療施設内の感染急増。コロナ病棟以外のコロナ入院患者急増。
- 病院職員の感染者・濃厚接触者も急増し、病院機能維持困難になってきた。
- 延岡市の宿泊療養施設は、一時的に、隔離目的入所を停止し、症状強い人の入所のみとした。
- 感染のピークは、東日本は12月中旬から年末、西日本は12月中旬～年始、その中で九州は、成人の日の数日後がピークとなる可能性高い。
- インバウンドで中国からの人流増加、適正に水際対策行わなければ、1月末～2月初めにさらに急増する可能性あり。今年の春節は、1/21~27。
- 宮崎県の感染は、現時点で感染増加期にあり、10代の感染者急増中。今後、小中高生～大学生の若年世代から高齢者感染へと変化し、さらに入院必要者・重症者は増加する。
- 延岡は、年末と年始～成人式後までのダブルピーク、ピークは第7波の1.2～1.5倍を推定。。
- 延岡市内の入院患者もこの1週間20～30を推移しており、明らかに増加傾向である。高齢者施設でのクラスターが多発している。
- 以上より、全国的には感染者増加傾向にあり、延岡市内に関しては小康状態から急激な増加傾向へ転換した。
- 今後、BQ.1, BQ.1.1系統への、置き換わりが進んでいる。今後、米国から、XBB.1.5が流入し、増加する可能性あり。
- 感染した在宅高齢者の搬送が問題になっている。救急車頼み・・・。搬送業者と県で調整中。
- 休日の入院体制、夜間の受診体制の強化が必要。夜間の、救急車の要請急増。
- 解除直後の患者の受け入れについて、問題が生じている。
- 延岡市点滴センターは：パンク状態
- コロナ関連患者の救急要請件数も急増、点滴必要患者も増加傾向。特に、休日夜間の救急要請急増。
- 年末年始～成人の日の発熱外来していただける医療機関増え、当番医のバックアップが強化された。
- 現在、すでに日中の診療での発熱患者急増、通常の検査・診療・健診の業務できず、発熱患者を断る病院出てきた。健診業務困難となっている。
- 常備薬、常備食の準備が必須。薬局で厚労省認定の抗原検査キット購入しておく。特に、ゼリー状飲料、解熱薬、鎮咳薬、整腸剤が必要。
- インフルエンザは、A香港株が、特に若年層で急激な増加傾向。宮崎県も、流行警戒になる可能性高い。
- インフルエンザとコロナとの共感染の症例が増えてきた。